



大同メタル工業株式会社

2025年3月期 通期 決算補足説明資料

2025年5月13日

〔東証プライム市場、名証プレミア市場〕

証券コード:7245



2025年3月期 通期実績（連結）

単位：百万円



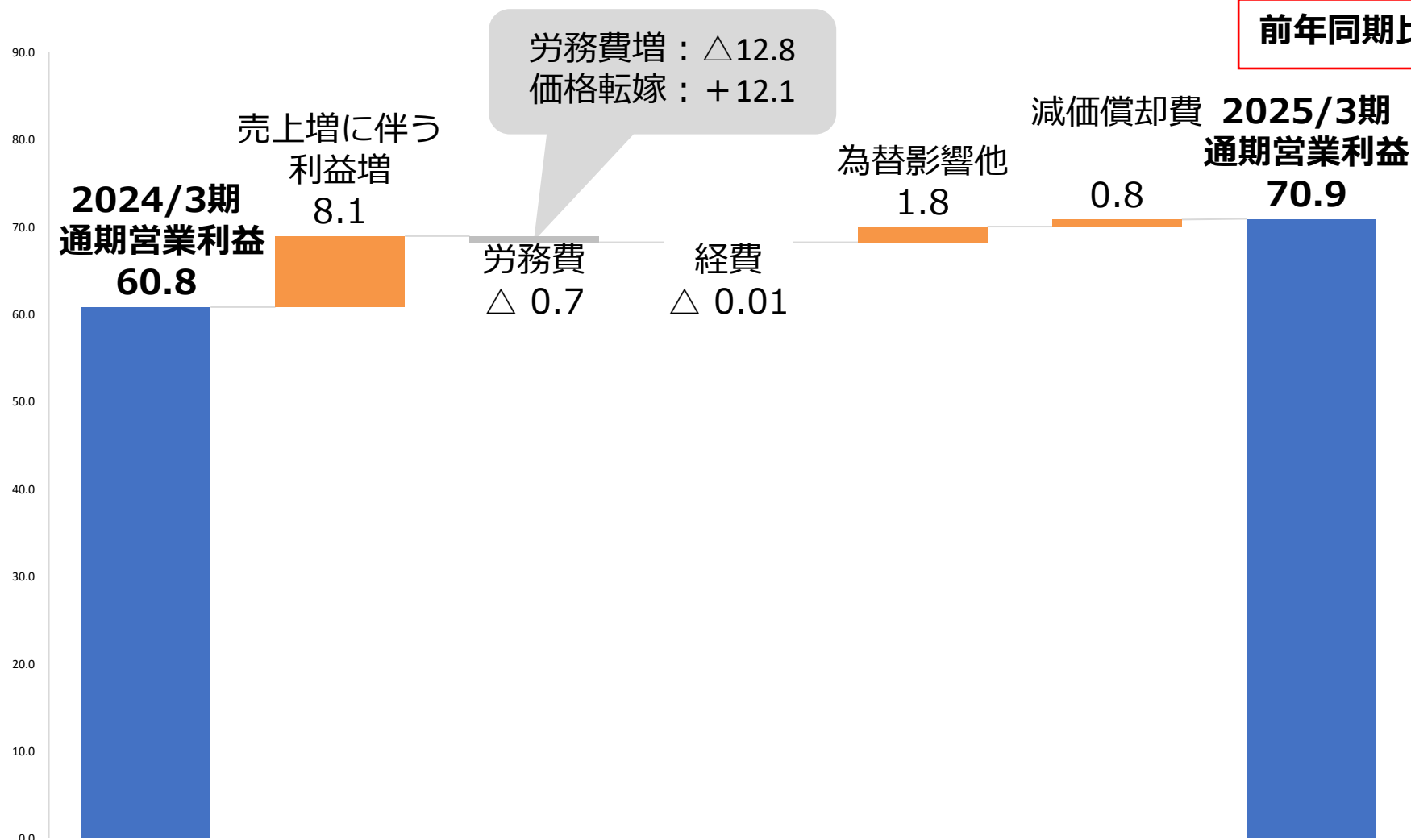
連結	実績		前年同期比	
	2024/3期 通期	2025/3期 通期	増減額	増減率
売上高	128,738	過去最高 136,303	7,565	5.9%
営業利益 営業利益率	6,084 4.7%	7,091 5.2%	1,006 0.5pt	16.5%
経常利益 経常利益率	5,825 4.5%	6,820 5.0%	994 0.5pt	17.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益 純利益率	2,569 2.0%	2,720 2.0%	151 0.0pt	5.9%
自己資本当期純利益率 (ROE)	4.0%	3.8%	△ 0.2pt	-
自己資本比率	36.5%	37.0%	0.5pt	-
純有利子負債 (有利子負債-現預金)	32,424	36,649	4,224	13.0%
為替レート（1USD/円）	141.83	158.18	左記為替レートは 各期12月末TTMレート	
為替レート（1ユーロ/円）	157.12	164.92		

連結営業利益の増減要因【実績】

単位：億円



前年同期比



労務費増はあったものの、価格転嫁活動により利益減は約0.7億円にとどまり、売上増に伴う利益増・為替影響・減価償却費減等で約10.7億円の利益増があり、前年同期比約10億円増益

連結	実績	予想	前年同期比	
	2025/3期 通期	2026/3期 通期	増減額	増減率
売上高	136,303	134,000	△ 2,303	△ 1.7%
営業利益 営業利益率	7,091 5.2%	8,000 6.0%	908 0.8pt	12.8%
経常利益 経常利益率	6,820 5.0%	7,000 5.2%	179 0.2pt	2.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益 純利益率	2,720 2.0%	3,500 2.6%	779 0.6pt	28.7%
為替レート (1USドル/円)	158.18	145.00		
為替レート (1ユーロ/円)	164.92	165.00		

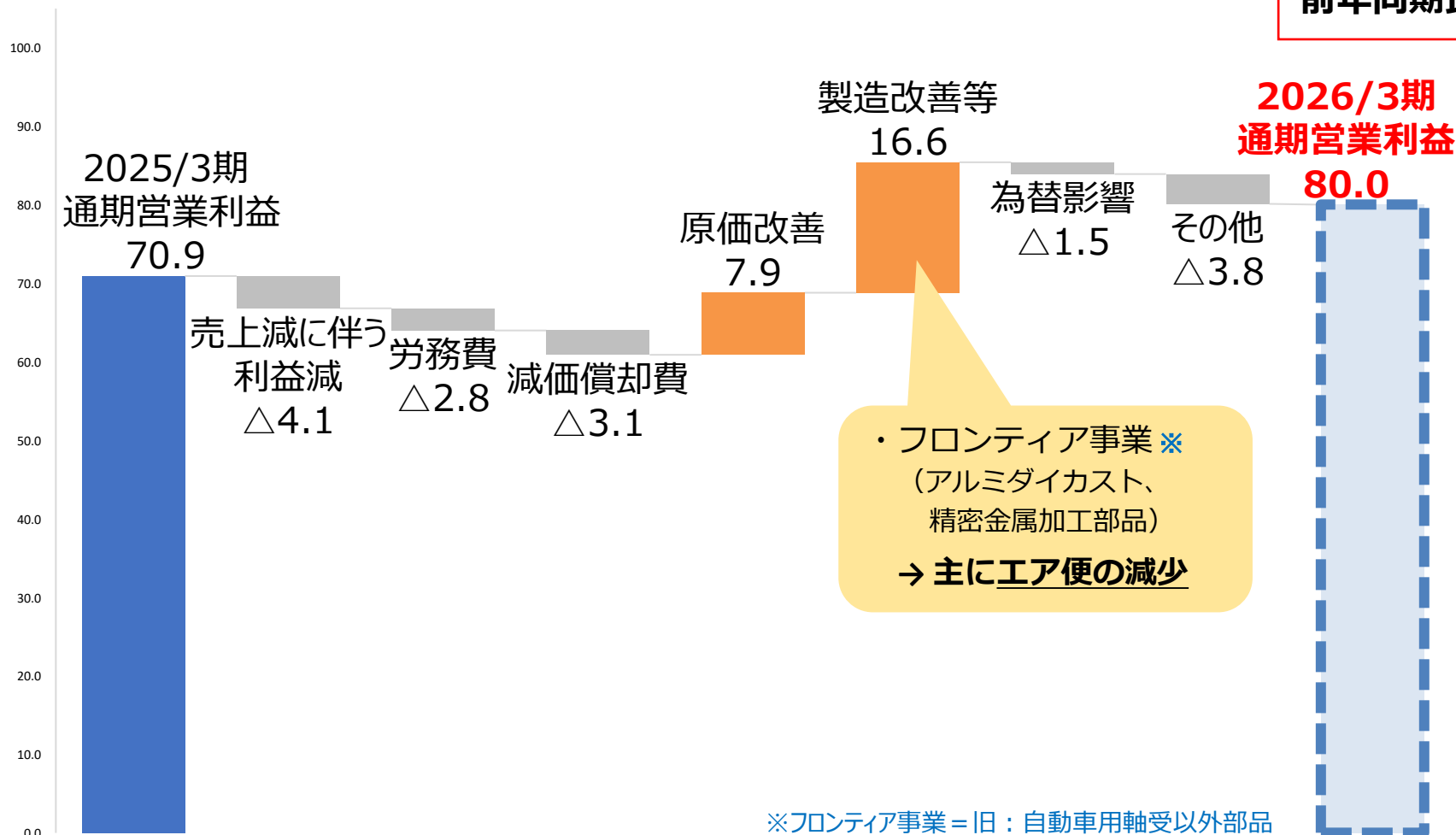
12月末TTMLレート

連結営業利益の増減要因【予想】

単位：億円



前年同期比



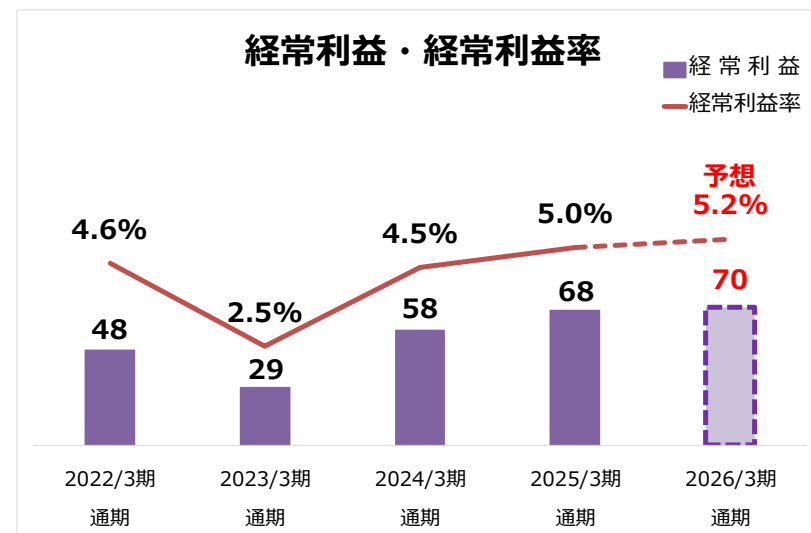
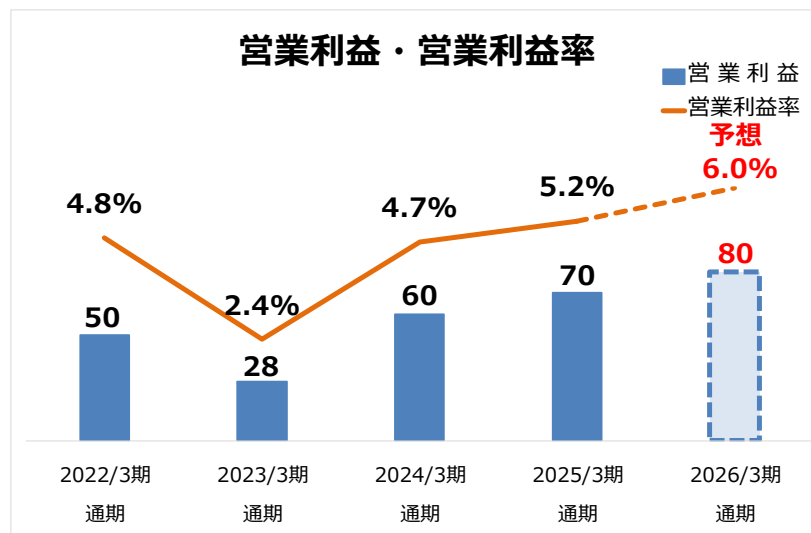
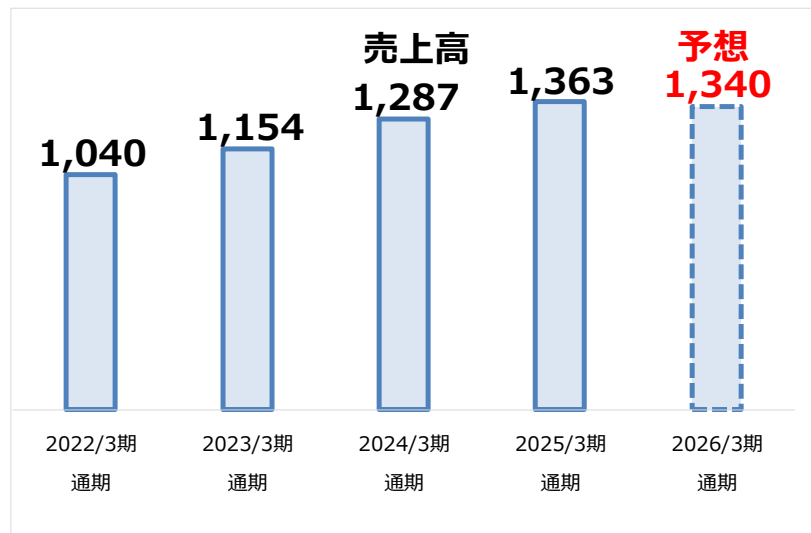
売上減に伴う利益減・労務費増・減価償却費増等により約15.3億円利益減要因はあるものの、原価改善や製造改善等で約24.5億円の利益増要因があり、前年同期比約9億円増益予想

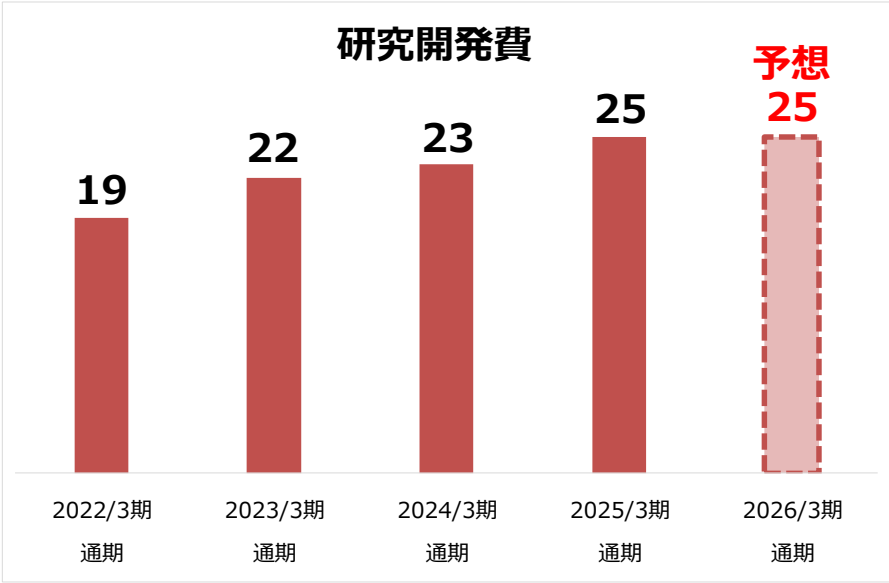
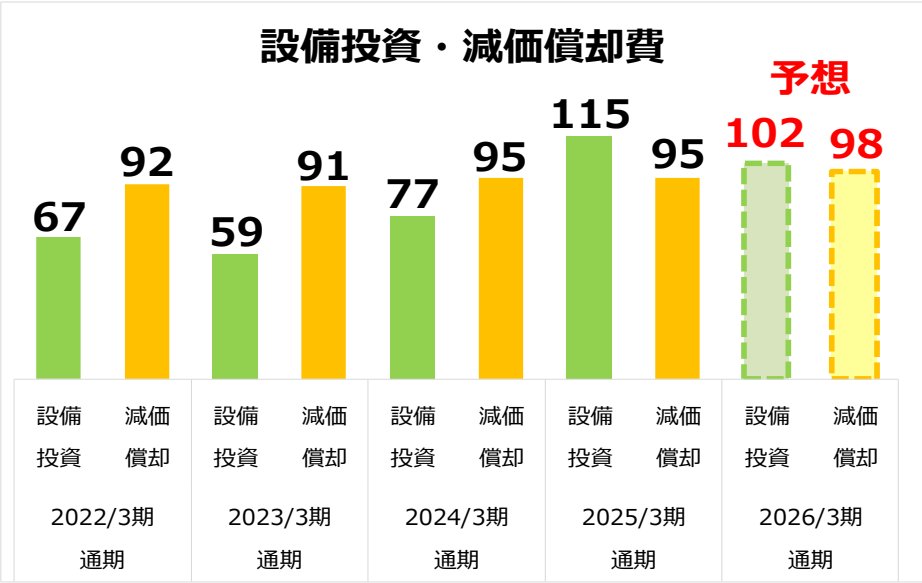
(予想)

<配当金推移>	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2026/3期
中 間	10円	10円	2円	7円	12円
期 末	15円	2円	13円	11円 3円増配※ (予定)	12円
年 間	25円	12円	15円	18円 3円増配※ (予定)	24円

配当性向	61.4%	—	27.5%	31.2%	32.3%
利回り (期末株価ベース)	4.4%	2.3%	2.2%	3.6%	—

※2025年3月期の期末配当予想につきましては、2024年5月14日公表から
3円増配の11円（年間配当は1株当たり18円）へと修正いたします。





前年同期比

【売上高】

【営業損益】

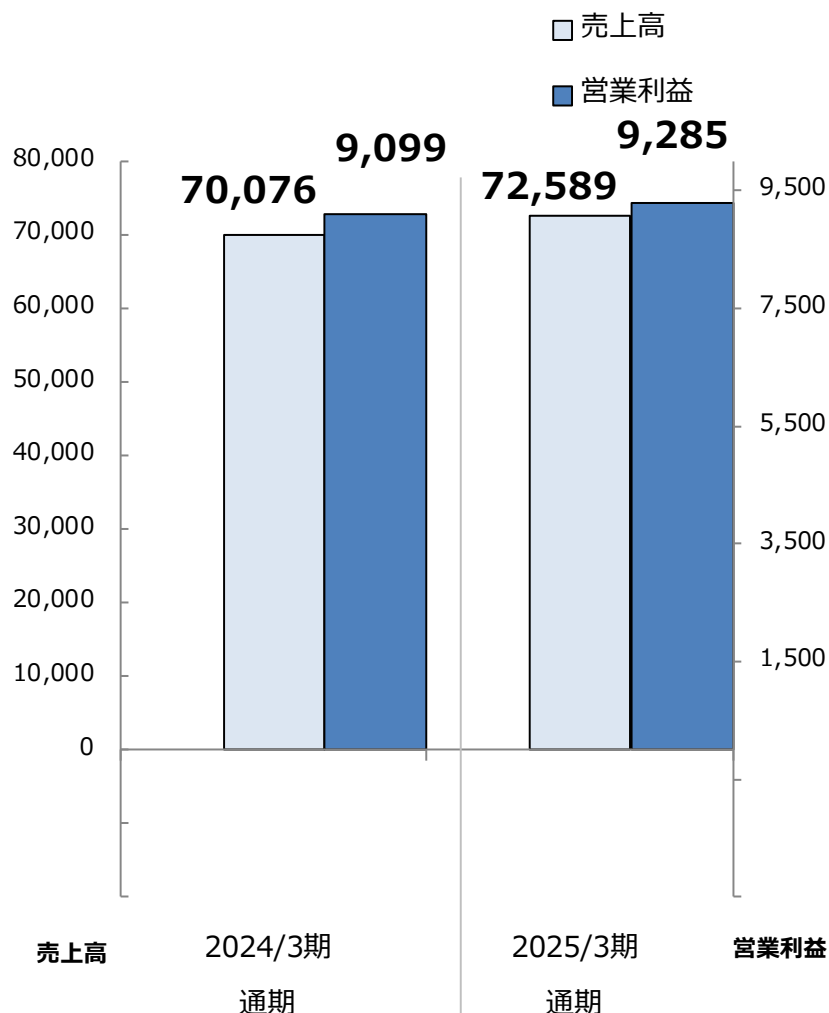
セグメント	売上高 構成比	前年同期比		前年同期比	
		増減額	増減率	増減額	増減率
自動車用 エンジン軸受	52.7%	2,513	3.6%	185	2.0%
自動車用 エンジン以外軸受	15.4%	1,192	5.9%	321	11.5%
非自動車用軸受	13.0%	1,277	7.7%	475	14.7%
自動車用 軸受以外部品	17.2%	2,145	10.0%	360	—
その他	1.7%	149	6.6%	19	5.0%
セグメント間消去		287		△ 356	
全体合計：		7,565	5.9%	1,006	16.5%

自動車用エンジン軸受

(セグメント間消去前)

前年同期比

◎増収/増益要因 △減収/減益要因



【売上】 +2,513 (+3.6%)

- ◎ 中国：中国メーカーの需要の戻りや中国2輪メーカー開拓による受注増
- △ タイ：金融機関によるローン審査の厳格化や景気減速などによる受注減
- ◎ 北米：日系メーカーや北米メーカーの一部でハイブリッド自動車用の好調に伴う受注増
- △ 欧州：EV化に伴う内燃機関搭載車の需要減に加え、大型トラック用の在庫調整による受注減

【営業利益】 +185 (+2.0%)

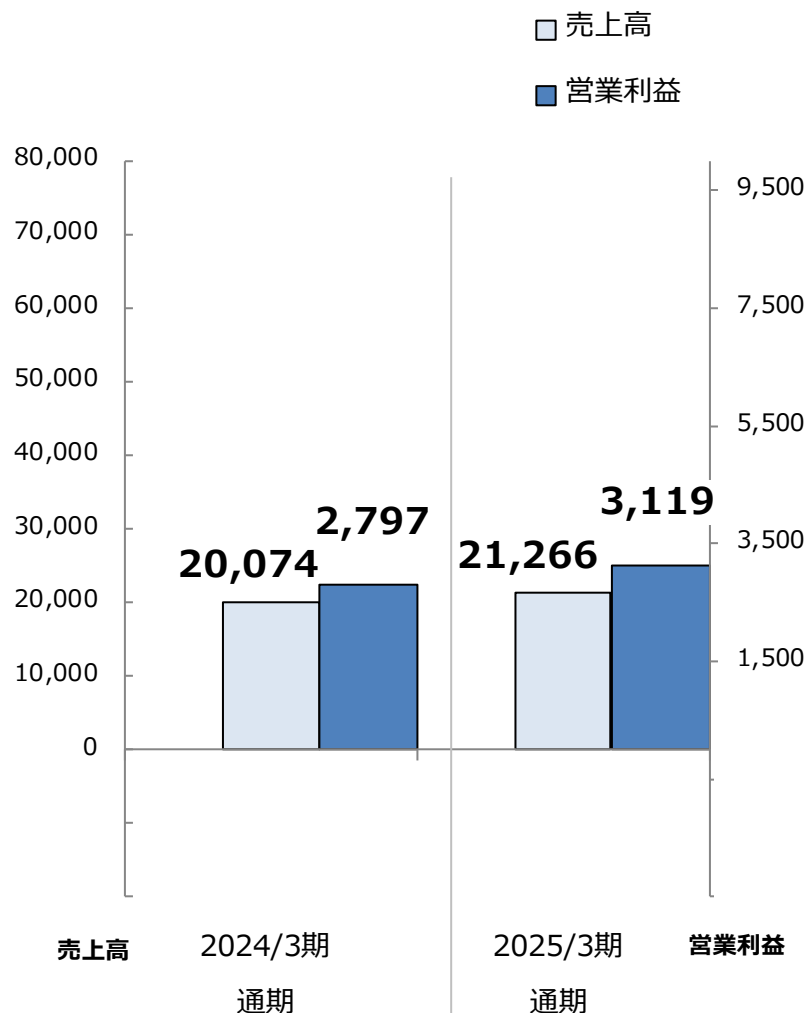
- ◎ 日本：継続的な原価改善活動、販売価格の調整や不採算品の値上げ活動による利益改善などの影響
- △ 北米：物流費・経費の増加やドル安ペソ高の進行によるメキシコ生産品の原価増による影響

自動車用エンジン以外軸受

(セグメント間消去前)

前年同期比

◎増収/増益要因 △減収/減益要因



【売上】 +1,192 (+5.9%)

- ◎ **中国**：プラグインハイブリッド自動車向けの開拓などに伴う受注増
- △ **タイ**：金融機関によるローン審査の厳格化や景気減速などによる受注減
- ◎ **北米**：米国の自動車関連部品の堅調な需要推移による受注増
- △ **欧州**：EV化に伴う内燃機関搭載用部品の需要減に伴う受注減

【営業利益】 +321 (+11.5%)

- ◎ **日本**：継続的な原価改善活動、販売価格の調整や不採算品の値上げ活動による利益改善などの影響
- ◎ **北米**：増収による影響
- △ **欧州**：減収による影響

非自動車用軸受

(セグメント間消去前)

前年同期比

◎増収/増益要因 △減収/減益要因

□ 売上高

■ 営業利益

【売上】 +1,277 (+7.7%)

◎ **大型船舶：**

LNG船(液化天然ガス運搬用)、自動車運搬船やばら積み船の需要増加、継続的な中国や韓国市場の開拓に伴う受注増

◎ **中小型船舶/産業用発電機/建設機械他：**

建設機械用サービスパーツの在庫調整による受注減があったものの、船舶用補機、発電機用、データセンター向け非常用電源やオイル・ガス採掘向けの建設機械用などの堅調な需要に伴う受注増

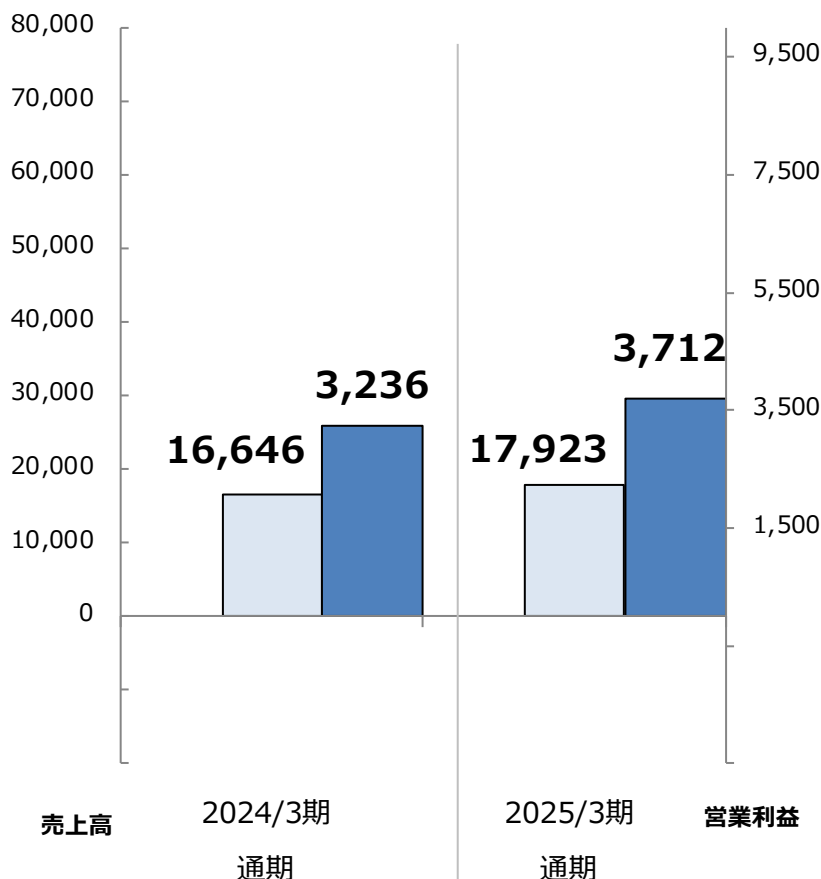
△ **電力エネルギー/産業用コンプレッサー他：**

水力発電機用軸受のスポット案件や石油精製プラント稼働好調の影響によるコンプレッサー用軸受の受注増があったものの、蒸気タービン用軸受の一部で在庫調整などに伴う受注減

【営業利益】 +475 (+14.7%)

◎ 大型船舶向け開拓による増収や値上げによる影響

◎ 中高速エンジン市場における欧州主要顧客への値上げによる影響



前年同期比

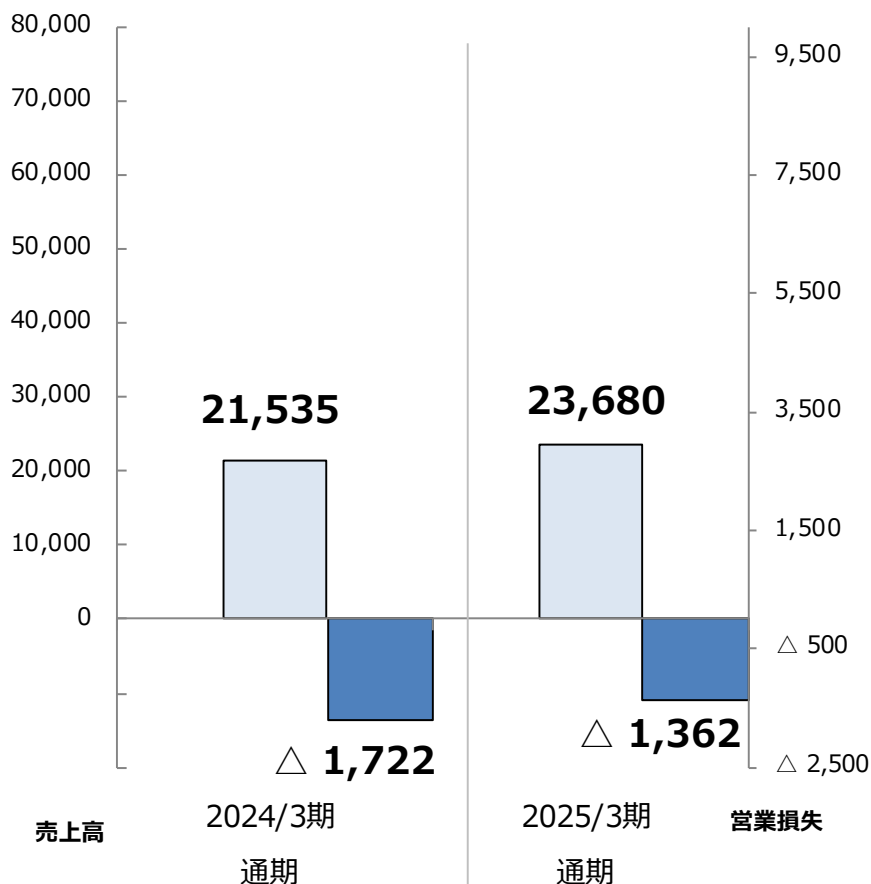
自動車用軸受以外部品

(セグメント間消去前)

◎増収/増益要因 △減収/減益要因

□ 売上高

■ 営業損失



【売上】+2,145 (+10.0%)

◎ アルミダイカスト製品：

受注価格調整の効果による影響や北米向けハイブリッド自動車用部品の需要好調に伴う受注増

◎ 精密金属加工部品：

北米向けハイブリッド自動車用部品の需要好調に伴う受注増

【営業損失】+360 (－)

◎ アルミダイカスト製品：

エア便単価高騰の影響はあったものの、金型管理の高度化、仕上げ工程の改善や不良品の流出防止などの改善活動による影響
(第4四半期黒字化を達成)

◎ 精密金属加工部品：

増収効果や物流費の減少による影響

その他

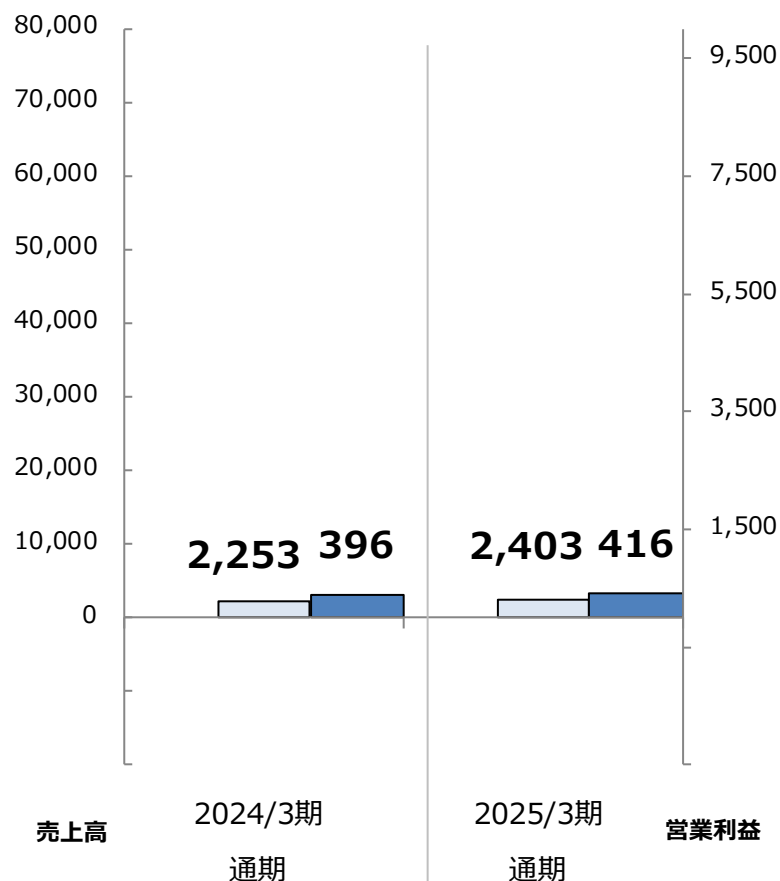
(セグメント間消去前)

前年同期比

◎増収/増益要因 △減収/減益要因

□ 売上高

■ 営業利益



【売上】 +149 (+6.6%)

◎ポンプ関連製品事業でのコロナ明け需要反動による受注減があったものの、
金属系無潤滑軸受の新規開拓による受注増

【営業利益】 +19 (+5.0%)

◎増収による影響

※「その他」の区分は、金属系無潤滑軸受事業、ポンプ関連製品事業、電気二重層キャパシタ用電極シート、不動産賃貸事業等を含んでおります。

前年同期比

【売上高】

【営業損益】

所在地	売上高 構成比	前年同期比		前年同期比	
		増減額	増減率	増減額	増減率
国内	50.9%	2,704	3.3%	668	18.2%
アジア	27.1%	4,198	10.1%	710	111.6%
北米	13.2%	3,144	16.4%	△ 385	△ 22.7%
欧州	8.8%	△ 264	△ 1.7%	32	—
内部取引消去		△ 2,217		△ 18	
全体合計：		7,565	5.9%	1,006	16.5%

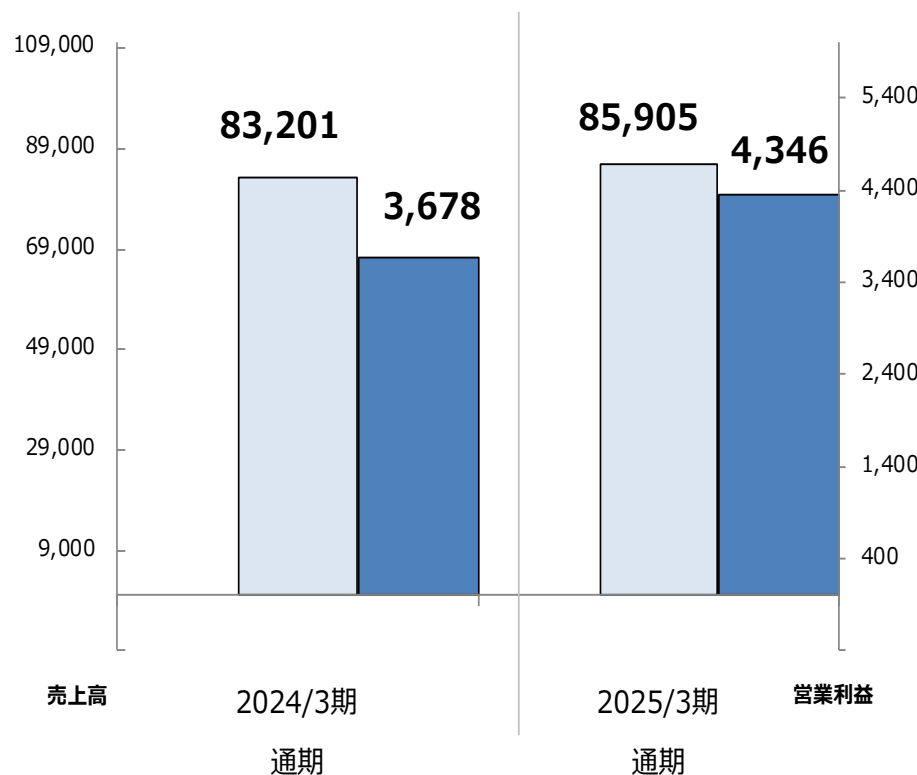
国内

(内部取引消去前)

前年同期比

◎増収/増益要因 △減収/減益要因

□ 売上高
■ 営業利益



【売上】+2,704 (+3.3%)

◎新造船需要増に伴う大型船舶用（主機用）
中小型船舶用（主機用/大型船舶の補機用）
に使われるエンジン用軸受の受注増

【営業利益】+668 (+18.2%)

◎継続的な原価改善活動、販売価格の調整や
不採算品の値上げ活動による
利益改善などの影響

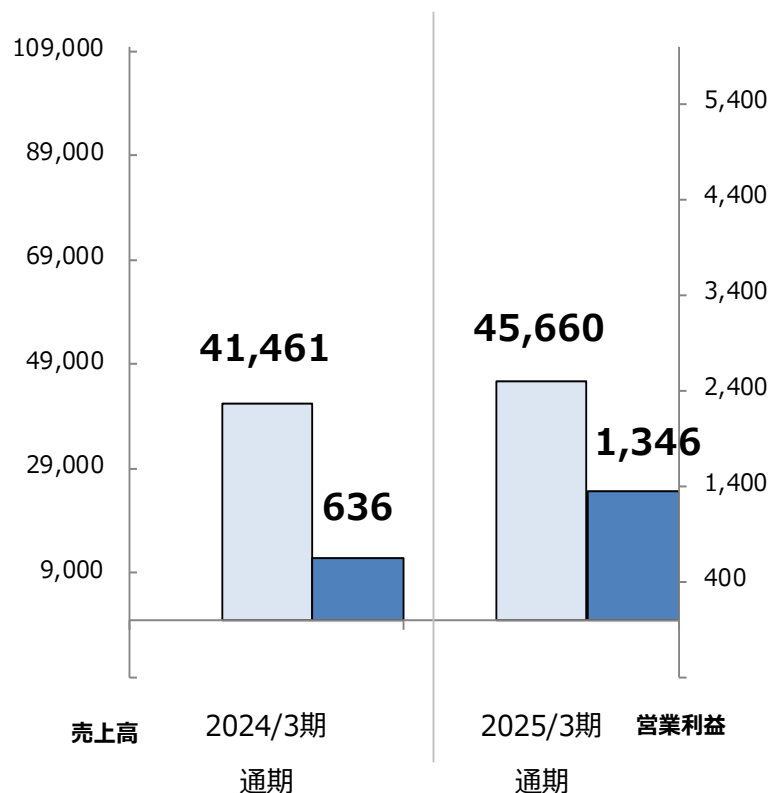
アジア

(内部取引消去前)

前年同期比

◎増収/増益要因 △減収/減益要因

□ 売上高
■ 営業利益



【売上】+4,198 (+10.1%)

△タイ 自動車用軸受：

タイにおいて金融機関によるローン審査の厳格化や景気減速などによる受注減

◎中国 自動車用軸受：

中国メーカーの需要の戻りや中国2輪メーカー開拓による受注増

◎アルミダイカスト製品：

受注価格調整の効果による影響や北米向けハイブリッド自動車用部品の需要好調に伴う受注増

◎精密金属加工部品：

北米向けハイブリッド自動車用部品の需要好調に伴う受注増

【営業利益】+710 (+111.6%)

△タイにおける自動車用軸受の減収による影響

◎中国における自動車用軸受の増収による影響

◎アルミダイカスト製品：

エア便単価高騰の影響はあったものの、金型管理の高度化、仕上げ工程の改善や不良品の流出防止などの改善活動による影響（第4四半期黒字化を達成）

◎精密金属加工部品：

増収効果や物流費の減少による影響

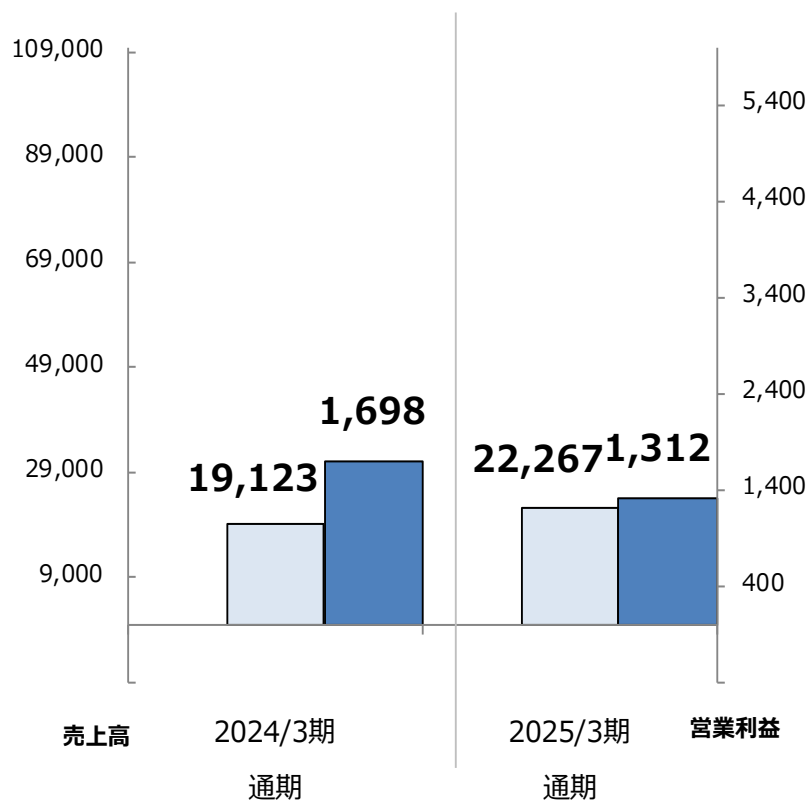
北米

(内部取引消去前)

前年同期比

◎増収/増益要因 △減収/減益要因

□ 売上高
■ 営業利益



【売上】+3,144 (+16.4%)

◎自動車用軸受：

ハイブリッド自動車用の好調や自動車関連部品の堅調な需要推移による受注増

◎精密金属加工部品：

ハイブリッド自動車用部品の需要好調に伴う受注増

【営業利益】△385 (△22.7%)

△自動車用軸受：

物流費・経費の増加やドル安ペソ高の進行によるメキシコ生産品の原価増による影響

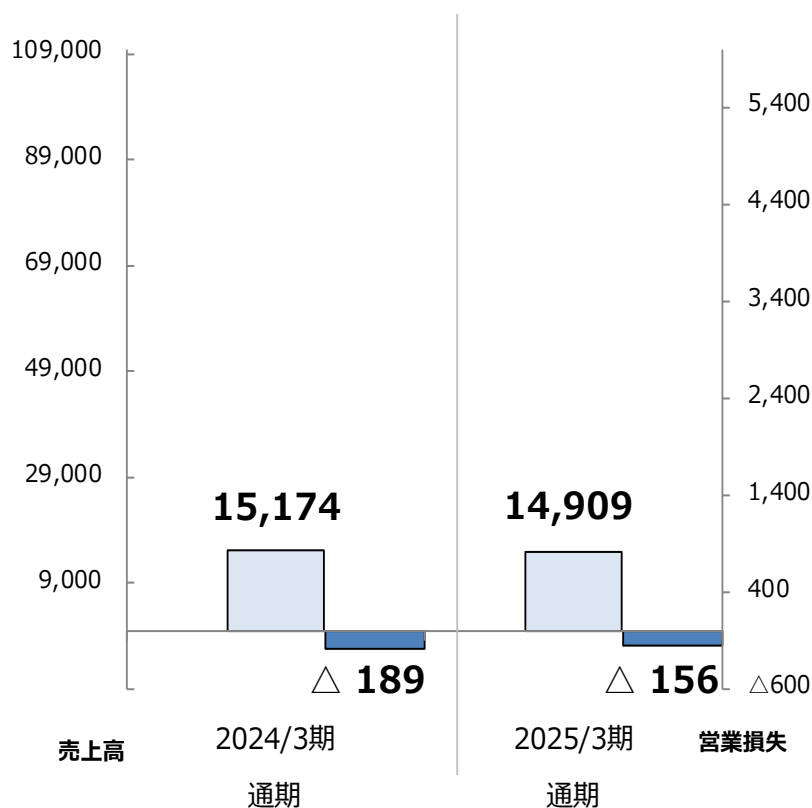
欧州

(内部取引消去前)

前年同期比

◎増収/増益要因 △減収/減益要因

□売上高
■営業損失



【売上】△264 (△ 1.7%)

△EV化に伴う乗用車関連の受注減

◎中高速エンジン用（中小型船舶向け）軸受などの受注増

【営業損失】+32 (-)

△自動車用軸受の減収による影響

◎中高速エンジン市場における欧州主要顧客への値上げによる影響



【将来に関する記述等についてのご注意】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその現実を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

また、大同グループは今回の発表内容に対しまして、法令、規則の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表、発表する義務を負うものではありません。従いまして、これまで発表しました「業績見通し概要」などの将来の記述に全面的に依拠しての投資判断などは差し控えるようお願い致します。

【本資料における表示方法】

数値：表示単位未満を切り捨て
比率：表示単位未満を四捨五入